

すてたらごみに なっちゃうよ〜!



すてるものは
かごに入れるのじゃー!

出せ大名
家康くん



©浜松市

浜松市
ごみ減量啓発絵本②

いえやすくんにおしえてもらった
ごみばこがからっぽに
なっちゃった



ふたじとち
はなまへ
ごみばこ...



発行／浜松市環境部 資源廃棄物政策課
制作／中部印刷株式会社

すてたらごみに なっちゃうよ〜!



ぶん/あきやま あつこ え/たなべ ともゆき

めぐるとりやは
ふたごのきょうだい。

学校がっこうから

かえってきたふたりは
きんじよのコンビニエンスストアに
おやつをかいにいきました。



りさは大だいすきなゼリーと
クッキー
めぐるとりやはグミとソーダを
かいました。

いそいそもどったふたりは
おやつをたべて
いっばいあそんで

おへやの中なかはちらかりほつだい。



おかあさんに
「おへやのかたづけを
しましょねー」
となんどもいわれて
しびしびかたづけをはじめました。

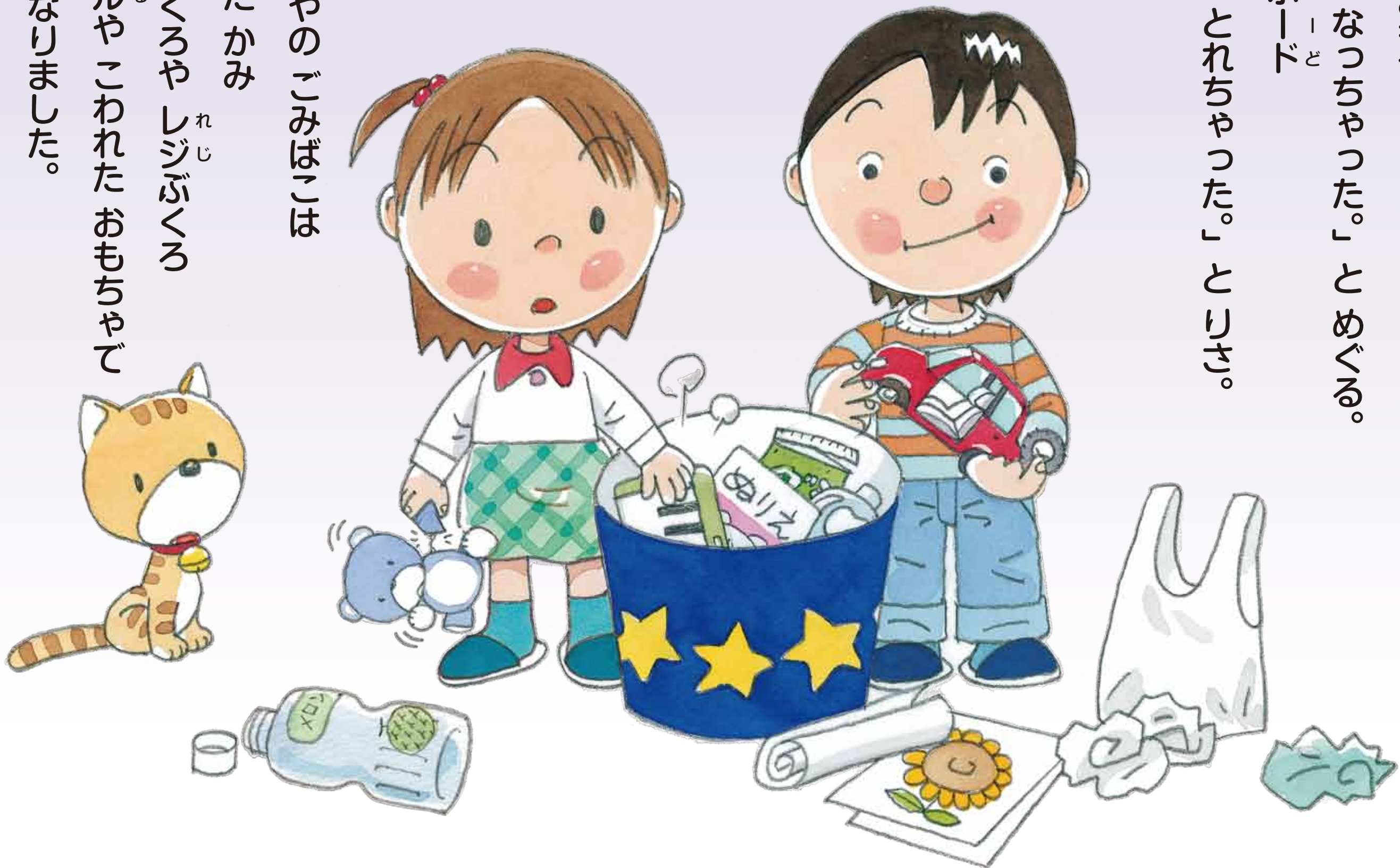
「この車のおもちゃ

はなくなっちゃった。」とめへん。

「このキーボード

はなくなっちゃった。」とじや。

ふたりのへやのゴミ箱は
おえかきしたかみ
おかしのおくろやレジぶくろ
ペットボトルやこわれたおもちゃで
いっぱいになりました。



そのちろの「アジチホ」。

めぐるじりさは

ふしぎなゆめを見ました。

ふたりは大きなくもにのって

はままつのみちの上を

とんでいきます。

くもにはなぜか

しゅっせだいまちのうらなをさへんとせ

のこころです。



いえやすくんが

いいました。

「めぐるさんじりさん

ふたりははままつじで

どれくらこのごみが

出だされてくるかしておるかのいふ。」

ふたごがくびきやうじさん

「一年かぞへ」

学校の二十五メートルプール

「七百六十はじつたになるのじゃー」



「ええーっー…そんなにくんくん?」
ふたりはびっくりました。

「いみがとととと…ええいひちさん
いつかはままじしは
いみでいっばいになって
しまつかもしれないのじゃー」。

「うんやあくんが
かなしそつなかおをしっています。



くもから見えるはしは
むかしのはまましい
なっていました。

「むかしは
いみじうものは
ほとんど

なかったのじゃ。」



「えっ?..それはどうしてなの?..」

「ものは

すぐたらいみじなうてしまっ

のじゃ。

でもするまへに

よくかんがえるよ

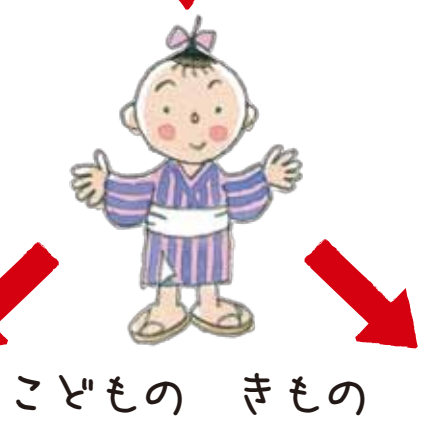
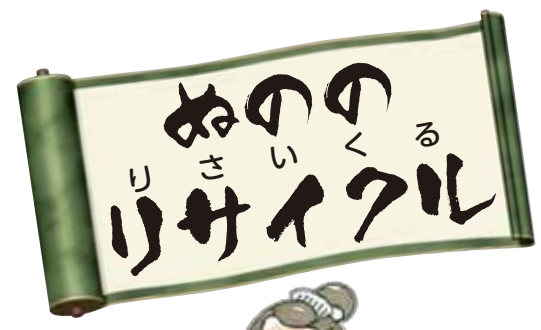
「いみじはならなのじゃ。」



「ええ、すく人は人びとのくらしをしよいかうします。
 「かにもにはいれものをもつてくから
 しじぶくろやペットボトルのやいなみは
 出ないのじゃ。」



「ものがこわれたらなおしてつかう。
 かみやぬのはなんどもくりかえしてつかって
 さうごはもやしたはいだつて
 はたけにまいてやがらひんじ
 つかうのじゃ。」



「むかしの人はすごいなあー！
 めぐるとりさはかんしんしました。」



「ふたりのへやのごみばこの^{なか}に入^{はい}っているものは

ほんとうに「ごみ」なのかな。」

といえやすくんがいました。

「かいものにはへやに

まい^{まい}ば^ばっ^っぐ^ぐをも^もっ^って^てい^いけ^けば

れ^れじ^じぶ^ぶく^くろ^ろを

もらわなくてすむのじゃ。」



「ペットボトルや^{ぷらまーく}プラマークのついたものは

ちやんとわければ

べつ^{べつ}のものに^にう^うま^まれ^れか^かわ^わる^るの^のじ^じゃ^ゃ。

かみはまたかみになるし

おもちゃはなおしたらつかえるのじゃ。」

といえやすくんはおしえてくれました。





こわれたおもちゃは
 しんせきのおじさんに
 なおしてもらいました。

「よへあち
 めべるとりさは
 ごみばこの中^{なか}みを出^だしてみました。
 ほんとうだ。
 「ごみじゃないものばかりだ。」
 かみや^{ぶらまーく}プラ^{まーく}マークのぶくろち
 ペット^{べつと}ボトルは
 それぞれのは^{いじ}り
 きちんとわけて出^だしました。」



保護者のみなさまへ

この絵本は、ごみの問題について、身近でわかりやすい事例を扱いながら、小学校低学年のうちからごみの減量やリサイクルの必要性を学び、発達段階に合わせて循環型社会に対する理解を深めてもらうことを目的として作成したものです。

ものを大切にする心を次代を担う子どもたちに引き継いでいくため、馴染み深い『出世大家康くん』が、ごみ問題についてわかり易く説明しています。

よりよい郷土づくりのために、この絵本が少しでもお役に立つことができれば幸いです。

●発行年月日／平成27年3月31日（平成27年度版）

●発行者／浜松市環境部 資源廃棄物政策課

●制作／中部印刷株式会社

●問い合わせ先／浜松市環境部 資源廃棄物政策課

電話 053-453-6192

F A X 053-413-6150

E-mail : shigen@city.hamamatsu.shizuoka.jp



だい
大すきな はままつしがいつまでも

すみよいまちでいてほしいから
ふたりはいつもかんがえます。

ものをかづまへには

「これはほんとうにひつようなものかな？」

つかったあとは

「すてたらごみになっちゃうね。」

「ちゃんとわければ生まれかわるね。」